



夏期は10/22まで無休で開園しています

ASAHIYAMA Zoo

発行所
動物資料展示館
旭川市
旭山動物園
☎ 36-1104

旭山の新しい顔ぶれ どうぞよろしくおねがいします!!

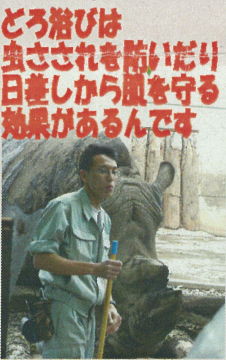
中村 亮平(まいける)
担当:は虫舎・獣医(診療)
旭山にきて、「無我夢中」の毎日です。



担当しているハ虫類はホ乳類に比べて、とてもエネルギーを節約して生きている、いわゆる「省エネ」なんですよ。動物園を通して地域に貢献できる獣医師になりたいです!

担当しているハ虫類はホ乳類に比べて、とてもエネルギーを節約して生きている、いわゆる「省エネ」なんですよ。動物園を通して地域に貢献できる獣医師になりたいです!

大越 晃(チャカ)
担当:ミナミシロサイ
フラミンゴ



どろ浴びは虫さされを防いだり日差しから風を守る効果があるんです

サイのどろ浴びしてるところを見てもうらいたいです。できるだけお客様の前にたっています。将来は動物の心がわかる飼育係になりたいです!

大西 敏文(とん平ちゃん)

担当:とどりの村・ワピチ・トナカイ
旭山動物園、いろいろなことがありすぎてここは日本じゃないみたい!カモはよ〜くみるとどれがつかい(カップル)なのかわかります。じっくり観察してみてくださいね



サマースクールの卒業生です!あこがれの飼育係になりました!

4月には3人の飼育係と1人の獣医が仲間入りしました。ここで4人の新人をご紹介します。旭山にきて2ヶ月の感想や担当動物のみどころなどを書いてみました。名前のあとのカッコ内は、動物園でのニックネームです。その由来は不明なんだとか!

吉田 健一(ビーバップ)
担当:ダチョウ・イミュ・クヅヤリ
カナタツル・アネハツル・ホロホロチョウ

ダチョウの求愛ダンスや、クジャクの求愛行動は必見です。知識と技術を兼ね備え、なおかつ話し上手なスーパー飼育係が目標です!



今年からダチョウがオスメスぞろいになりました!ダチョウのタマゴにも注目です



キリンの名前は

に決まりました

4月から旭山動物園に仲間入りしたキリンの名前が決まりました。合計993通もの応募の中から選ばれたその名は「マリモ」です。北海道の阿寒湖のマリモは特別天然記念物でもあり、北海道にゆかりのある名前です。旭山の「マリモ」も多くの皆さんに愛される人気者になってくれることでしょう。

最近の「マリモ」は外の環境にも慣れ、お天気のいい日はたいてい外に出ています。鮮やかなアミ模様・長いまげに大きな瞳の魅力たっぷりな「マリモ」に会いにきませんか?また、キリンの特徴は長い首に長い足だけではありません。エサを食べるときには長い舌をみることでできます。どんな動きでエサを食べるか、じっくり観察してみてくださいね。

6月4日にはマリモの命名式を行いました



平成18年度 第38回 児童動物画コンクール



ひとりでも網渡りをできるようになった「もも」、新しく仲間入りした「マリモ」、カピバラの親子、それともふかふかのあったかいモルモット?旭山動物園にきてみて、みなさんの気持ちに一番残った動物を白い画用紙に表現して下さい。応募については、旭山動物園までお問い合わせ下さい。

募集期間 平成18年6月1日~8月31日

応募・お問い合わせ先
旭川市東旭川町倉沼
旭川市旭山動物園
0166-36-1104
画用紙の大きさは 四つ切り(幼児の場合、八つ切りも可)クレヨン、水彩、パステル類で描いた作品



地球の健康、考えてみよう!



発電だって体験できちゃう!

地球温暖化。地球に生きる全ての生きものの問題です。でもこれって実はとても身近なこと。私たちの普段の生活の中でちょっとした工夫をすることが、地球を救うきっかけになるのです。今回のパネル展では「博士と助手」が実験を行い、地球温暖化の仕組みをわかりやすく説明します。また、実際にエネルギーを生み出す体験もでき、地球温暖化について楽しみながら学べます。どうぞ動物資料展示館までお越しください。なお、博士と助手の実験は不定期に行っています。

地球温暖化展へ 6/30まで